

探讨日语动词词尾变化及其活用教授法

——从中国高校教授“日语语法课程”的观点出发——

杨 剑

(青 岛 大 学)

目 录

1. 前言
2. 动词的定义
3. 动词的分类
4. 动词的词干和词尾及其识别
5. 动词词尾变化及其各活用形的职能
6. 五段动词词尾变化及其各活用形的主要用例
7. 非五段动词词尾变化及其各活用形的主要用例
8. 结语

1. 前言

在中国高校教师面向日语学习者教授日语时，对于学习者来说，语法往往不易理解与掌握；而动词词尾变化及其活用在日语语法中最为繁杂，更是难中之难。在现有的教材中，动词词尾变化及其活用的教授法大多表现出一种零散、碎片化的倾向，缺少系统化与综合性的分析与归纳。这样就使学习者即使学了好多年，仍然对日语动词词尾变化及其活用没有一个整体概念。

为此，本文将从动词的定义着手，对日语动词词尾变化及其活用作一个系统性的梳理和归纳总结，其目的是为日语教师和日语学习者提供一份详尽的、有关日语动词词尾变化及其活用的教授法，以便能够更快更好地学习、掌握日语动词。

2. 动词的定义

表示动作、作用、存在而有词形变化的词称为动词。动词属于独立词，是用言之一。动词有词干（語幹）和词尾（語尾）之分，词尾不变，词干在变，其终止形的最后一个假名落在「う」段上，可以单独作谓语和修饰语。例如：

- ①山本さんは本を読み、字を書く。（山本先生看书、写字。）
- ②そとでは、風が吹き、雨が降る。（外面刮风，下

雨。）

③あそこには日本語の本がある。（那里有日语书。）

④鈴木さんは夕方五時ごろ家に帰る。（铃木先生在傍晚五点左右回家。）

⑤今夜、泊まるところはない。（今晚，没有住的地方。）

以上例①中的动词「読み、書く」表示山本先生看书、写字这一连续动作；例②中的动词「吹き、降る」表示外面刮风，下雨这一连续作用；例③中的动词「ある」表示那里有日语书这一存在；例④中的动词「帰る」在句子中作谓语；例⑤中的动词「泊まる」作连体修饰语。

3. 动词的分类

根据不同的观点，日语动词的分类有多种多样。以下将按照不同的观点，把动词分为七大类型：

3.1. 如果从其「活用」的观点出发，可分为：五段变格活用动词（为了简化便于记忆，以下简称为“五段动词”）、上一段变格活用动词（以下简称为“上一段动词”）、下一段变格活用动词（以下简称为“下一段动词”）、カ行变格活用动词（以下简称为“カ变动词”）、サ行变格活用动词（以下简称为“サ变动词”）。

3.2. 如果从其时态「テンス」来划分、可分为：动作动词（降る、住む）和状态动词（ある、いる）。动作动词的过去式表示过去，现在式可表示未来；同样，状态动词的过去式表示过去，现在式也可表示未来。

3.3. 如果从其语态（アスペクト）来划分，可分为：
①状态动词（ある、いる）不可后接「ている」；
②继续动词（走る、見る）后接「ている」表示动作的继续。

3.4. 如果从其动词独立性的程度来看，可分为：动词原形（来る、行く）和补助动词（てくる、ていく）。动词原形表示动词本身的意思，补助动词其本身的意思比较弱，只表示其它的语法意义。

3.5. 如果从其命令形和意志形是否可以表示本身的意思来看，又可分为：意志动词（行く、食べる）和无意志动词（降る）。意志动词其命令形和意志形可以表示动词本身的意思，而无意志动词却不能表示其本身的意思，命令形表示愿望，意志形表示推量。

3.6. 如果从其能否成为被动词的观点来划分，可分为：能动词（読む、泣く、いる）和所动词（ある、見える、話せる）。能动词可以变成被动句，而所动词却不能变成被动句。

3.7. 如果从其能否直接带宾语的观点来看，可划分为：自动词（座る、歩く）和他动词（殴る、噛み付く）。自动词不可以直接带宾语，而他动词可以直接带宾语。

在以上的七大动词分类中，对于中国的日语学习者来说，最不易理解、难以掌握的应该是第1种。所以，本文将重点探讨、总结五段动词、上一段动词、下一段动词、カ变动词和サ变动词。

根据动词的基本形和词尾变化的规律，可把动词分类如下：

- (1) 五段活用动词：書く、泳ぐ、話す、打つ、死ぬ、遊ぶ、読む、作る、言う
- (2) 一段活用动词

{	一段活用动词	起きる、見る
	下一段活用动词	教える、寝る
- (3) 变格活用动词

{	カ行变格活用动词	来る
	サ行变格活用动词	する、勉強する

为了便于学习和记忆，本文根据动词后接助动词和少数助词的不同规律，概括为五段动词和非五段动词（上一段动词、下一段动词、カ变动词和サ变动词）两类。

4. 动词的词干和词尾及其识别

4.1. 动词的词干和词尾

动词有词干和词尾两部分，词干不变，词尾才发生变化，一般地叫做“活用形”。凡是用言都有词尾，凡是词尾都有变化；反之，不是用言没有词尾，不是词尾没有变化。

4.2. 动词词干与词尾的识别

(1) 五段动词的最后一个假名是词尾。从形式上看，词尾的基本形有以下四种：

※ 汉字＋ウ段假名，如前所列举的9个动词：書く、泳ぐ、話す、打つ、死ぬ、遊ぶ、読む、作る、言う等。

※ 汉字＋ア段（或オ段）假名＋る：始まる、高まる、掛かる、連なる、終わる、起こる、嬉しがる、悲しがる等。

※ 汉字＋ア段（或オ段）假名＋す：溶かす、沸かす、果たす、起こす等。

※ 极少数五段动词，例如：行こう、失う等，有时把词干「ナ」写在汉字后面的，成为行なう、失なう。

(2) 一段动词的词尾分“上一段”和“下一段”两种。

※ 上一段动词词尾的基本形是：

★ 汉字＋イ段假名＋る：起きる、落ちる、用いる等。

★ 词干词尾不分，是一个イ段假名＋る：見る、居る、似る、煮る、射る、鋳る等。

※ 下一段动词词尾的基本形是：

★ 汉字＋エ段假名＋る：教える、掛ける、上げる、始める、終わる、立てる等。

★ 词干词尾不分，是一个エ段假名＋る：得る、寝る、出る等。

(3) カ变动词只有「くる」一个词，是词干和词尾不分的动词，汉字常写为「来る」。

(4) サ变动词只有「する」一个词、是词干和词尾不分的动词，过去曾写过「為る」，现在都写「する」。此外，还有一些名词性的动词，例如：計画する、勉強する、計算する、供給する、学習する等也属于サ变动词，其词尾变化同「する」。

5. 动词词尾变化及其各活用形的职能

为了便于理解学习，在本文中把动词词尾变化共分七种形式（有的教科书里分为六种），分别担当不同的职能。这主要是由于后接不同的助动词和助词而分类的。因此，每种词尾变化形式（即活用形）又有几种职能，分别体现在后续的助动词和助词上。现将其主要职能和用法分别归纳如下：

5.1. 未然、否定形（第一种活用形，简称Ⅰ形）。主要后续词和用法：

- (1) 后续否定助动词「ない」、「ぬ」、「ず」构成否定式。
- (2) 后续「れる」（五段动词）、「られる」（非五段动词）构成被动，可能、敬语等。
- (3) 后续「せる」（五段动词）、「させる」（非五段动词）和「しめる」等构成使役式。

5.2. 连用形（第二种活用形，简称Ⅱ形）。主要后续词和用法：

- (1) 后续敬体助动词「ます」，表示敬体。
- (2) 后续过去助动词「た」，表示过去或完了。
- (3) 后续愿望助动词「たい」，表示希望、愿望等。
- (4) 后续接续助词「て」，构成连接式。
- (5) 后续并列助词「たり」，表示（词、词组或句子的）并列。
- (6) 中顿式。Ⅱ形后不接助动词或助词即表示句子的中顿（即中间的停顿），一般称为中顿式。
- (7) 名词法。动词Ⅱ形除后续「……に行く」、「……に来る」等构成动名词外，有些还可单独作名词用，一般叫做名词法。

5.3. 终止形（第三种活用形，简称Ⅲ形）

- (1) 用以结句。实际上是所有活用形的基本形即代表形，举单词、查字典均用此形。
- (2) 后续中助词「か」表示疑问，「ね」表示征求对方同意和叮咛等。
- (3) 后续接续助词「が」、「けれども」表示逆态既定前提，相当于汉语的“虽然……可是……”等，有时可不译。
- (4) 后续接续助词「から」表示顺态既定前提，相当于汉语的“因为……所以……”等，有时可

不译。

- (5) 后续接续助词「と」表示顺态接续，“一……就……”。
- (6) 后续「でしょう」（敬体）、「だろう」（简体）、「であろう」（书面简体）表示推测。
- (7) 后续传闻助动词「そうです」（敬体）、「そうだ」（简体）、「そうである」（书面简体）表示传闻，“据说……”。
- (8) 后续「なら」表示假定，“假如……”。

5.4. 连体形（第四种活用形，简称Ⅳ形）

- (1) 后续体言或形式体言作定语用。
- (2) 后续接续助词「ので」表示原因，“因为……所以……”。
- (3) 后续接续助词「のに」表示让步，“尽管……可是……”。
- (4) 后续比况助动词「ようです」（敬体）、「ようだ」（简体）、「ようである」（书面简体）表示比拟，“好像、如同”和“例如”等。

5.5. 假定性（第五种活用形，简称Ⅴ形）

- (1) 后续接续助词「ば」表示假定前提，“假如……”。
- (2) 五段动词还可以加「る」构成可能动词。

5.6. 命令形（第六种活用形，简称Ⅵ形）

- (1) 用命令形结束句子可构成命令句、请求句等，但是，非五段动词要加上终助词「よ」、「ろ」等。

5.7. 推量形（第七种活用形，简称Ⅶ形）

- (1) 五段动词后接助动词「う」表示推量、劝诱、意志等。
- (2) 非五段动词接助动词「よう」表示推量、劝诱、意志等。

动词的词尾变化及其各活用形的职能，已如前述。

以下将进一步细化，把五段动词和非五段动词分别列表，再加上例句作进一步地说明、总结。

6. 五段动词词尾变化及其各活用形的主要用例

如前所述，五段动词的词尾同样有7种变化（即7种活用形），因为它的7种变化都在アイウエオ五段

假名上，故叫做“五段活用动词”，简称为五段动词。

从“行”来说，共有カ行、ガ行、サ行、タ行、ナ行、バ行、マ行、ラ行、ワ（ア）行9行。现连同主要用法和后续词列表如下：

6.1. 表1. 五段动词词尾变化及其后续词表

词尾 所在行	基本型	活用形 词尾干	未然否定形 I形	连用形		终止形	连体形	假定形	命令形	推量形
				II形						
				一般	音便	III形	IV形	V形	VI形	VII形
カ行	書く	か	か	き	い	く	く	け	け	こ
ガ行	泳ぐ	およ	が	ぎ	い	ぐ	ぐ	げ	げ	ご
サ行	話す	はな	さ	し	○	す	す	せ	せ	そ
タ行	打つ	う	た	ち	っ	つ	つ	て	て	と
ナ行	死ぬ	し	な	に	ん	ぬ	ぬ	ね	ね	の
バ行	遊ぶ	あそ	ば	び	ん	ぶ	ぶ	べ	べ	ぼ
マ行	読む	よ	ま	み	ん	む	む	め	め	も
ラ行	作る	つく	ら	り	っ	る	る	れ	れ	ろ
ワア行	言う	い	わ	い	っ	う	う	え	え	お
主要用法和后续词			ぬ	ます	た	かね	体言	ば	命令	う
			ない	たい	たら	が	形式体言	表示假定	结句	
			ず（ずに）	中顿	たり	けれども	こと	る		
			れる	名词	て	から	もの	构成可		
			せる	そうだ		と	の	能动词		
				ながら		だろう	ので			
						でしょう	のに			
						であろう	ようだ			
						そうだ				
						なら				
			結句							

注：○表示词干词尾不分。

6.2. 五段动词活用形的主要用例，以「書く」为例：

6.2.1. I形（未然、否定形）

- 手紙を書かない（書かぬ）。
=不写信。
- 手紙を書かなければならない（書かねばならぬ）。
=必须写信。
- 手紙を書かずに出た。
=没写信就出去了。
- 絵が画用紙に書かれる。
=画（被）画在图纸上。
- 妹に手紙を書かせる。
=让（叫）妹妹写信。

6.2.2. II形（连用形）

- 手紙を書きます。

=写信。

- 妹は手紙を書き、私は宿題を作ります。
=妹妹写信，我做作文。
- 読み書き算盤。
=读、写、算。
- 手紙を書きながら、ラジオを聞きます。
=一边写信，一边听收音机。

6.2.3. III形（终止形）

- 手紙を書く。
=写信。
- 妹は手紙を書くが／（けれども）、私は手紙を書かない。
=妹妹写信，可是我不写信。
- 手紙を書くから、封筒を持ってきたさい。
=（我）要写信，（所以）请拿个信封来。

- (4) 手紙を書くと、時間が長くなる。
=如果写信，时间久长了。
- (5) 姉さんはすぐ弟に手紙を書くでしょう。
=姐姐（大概）马上就给弟弟写信吧。

6.2.4. IV（连体形）

- (1) 手紙を書くとき。
=写信的时候。
- (2) よく小説を書くので、文章がよりうまくなる。
=因为常写小说，所以文章写得更好了。
- (3) いつも葉書で書くのに、今日は手紙で書きました。
=平常总写明信片，可是今天写了信。

6.2.5. V（假定形）

- (1) 手紙を書けば、電報より詳しく分かる。
=写信的话，能比电报了解得更详细。

- (2) 私は手紙が書けるが、弟は書けない。
=我会写信，可是弟弟不会写信。

6.2.6. VI（命令形）

- (1) 早く書け。
=快点写！

6.2.7. VII（推量形）

- (1) では、手紙を書こう。
=那么，就写信吧。

7. 非五段动词词尾变化及其各活用形的主要用例

如前所述，非五段动词包括上一段动词、下一段动词和カ变动词和サ变动词。以下就其词尾变化和后续词及其各活用形的主要用例分别作一下说明和归纳总结。

7.1. 表 2. 非五段动词词尾变化及其后续词表

词尾所在行	基本型	活用形 词尾干	未然否定形	连用形	终止形	连体形	假定形	命令形		推量形	
			I形	II形	III形	IV形	V形	VI形		VII形	
上一段	カ行	起きる	お	き	き	きる	きる	きれ	き	よ ろ	き
	マ行	見る	○	み	み	みる	みる	みれ	み	よ ろ	み
下一段	ア行	教える	おし	え	え	える	える	えれ	え	よ ろ	え
	ナ行	寝る	○	ね	ね	ねる	ねる	ねれ	ね	よ ろ	ね
カ変	カ行	来る	○	こ	き	くる	くる	くれ	こい		こ
サ変	サ行	勉強する	べんきょう	せ(1) し(2)	し	する	する	すれ	せ	よ ろ	し
主要用法和后续词				(1)ぬ	ます	か	体言	ば	命令		よう
				ず(に)	たい	が	形式体言	表示	结句		
				(2)ない	た	けれども	(こと、	假定			
				(1)られる	たら	から	もの、				
				(2)させる	そうだ	と、ね	の)				
					て	だろう	ので				
					ながら	でしょう	のに				
					中顿 名词	であろう そうだ	ようだ				
		结句									

注：○表示词干词尾不分。

7.2. 一段动词各活用形的主要用例

(以「教える」为例)

7.2.1. I形(未然否定形)

- (1) 難しいところは教えない「教えぬ」。
=不教难的地方。
- (2) 大切な所を教えなければならぬ「教えねばならぬ」。
=重要的地方一定要教。
- (3) この本文を教えずに帰りました「教えないで帰りました」。
=没教这一正文就回去了。
- (4) 日本語の文法は劉先生に教えられた。
=语法是刘老师教的。
- (5) 兄に日本語を教えさせる。
=让哥哥教日语。

7.2.2. II形(连用形)

- (1) 日本語を教えます。
=教日语。
- (2) 仮名は教えました、覚えさせませんでした。
=教了假名，可是没有让背。
- (3) よく教えたら、覚えられる。
=好好教(的话)，就能记得住。
- (4) 日本語を教えたい。
=(我)想教日语。
- (5) あなたは複雑なのを教え、私は簡単なのを教える。
=你教复杂的，我教简单的。
- (6) 先生の教えをよく守る。
=要好好遵守老师的教导。
- (7) 学生に教えながら、自分も勉強している。
=一边教学生，一边自己也在学习。

7.2.3. III形(终止形)

- (1) 日本のいろいろなことを教える。
=介绍(教)日本的各种情况(事情)。
- (2) 昔のことも教えるが、「けれども」、現代のことも教える。
=既介绍(教)过去的事情，也介绍(教)现在的事情。
- (3) 文法の重要なのを教えるから、よく覚えなさい。
=因为要教重要的语法，请牢牢(好好)地记住。
- (4) 日本語を教えると、昔日本に留学したことを

思い出す。

=一教日语就回想起过去留学日本的事情了。

- (5)王先生も教えるでしょう。

=王老师也教吧。

7.2.4. IV(连体形)

- (1) 日本語を教えるとき、日本の状況を少し紹介してください。
=教日语时，请稍微介绍一下日本的情况。
- (2) 日本語を教えるので、英語の勉強を止めた。
=因为教日语，所以停止了英语的学习。
- (3) 日本語を教えるのに、日本語が話せない。
=尽管教日语，却不会讲日语。

7.2.5. V(假定形)

- (1) よく教えれば、すぐ覚えられます。
=好好教(的话)，就能马上记住。

7.2.6. VI(命令形)

- (1) 重要なのを教えよ／「ろ」。
=请教重要的地方!

7.2.7. VII(推量形)

- (1) まず、仮名から教えよう。
=我们先从假名教起吧。

小结：如果用顺口溜来概括的话，就是：1、2、7形「る」去掉，3、4不变要记牢。5形把「る」换成「れ」，6形去「る」加「よ、ろ」。

7.3. カ变动词各活用形的主要用例

7.3.1. I形(未然否定形)

- (1) 弟はまだ来ない「来ぬ」。
=弟弟还没来。
- (2) 今日中に来なければならない。
=今天以内一定要来。
- (3) とうとう来なかった。
=到底(最终)没有来。
- (4) どうしてここに来ないで、家へ帰りましたか。
=为什么不到这里来就回家了呢。
- (5) 大勢の人に来られて困りました。
=来了很多人真是吃不消。
- (6) 弟を図書館に来させる。
=让弟弟到图书馆来。

7.3.2. II形(连用形)

- (1) 昨日、あなたと一緒に来たのは誰ですか。
=昨天同你来的人是谁?
- (2) 日曜日には、この図書館に来たい。

＝星期日，我希望到这个图书馆来。

- (3) 妹も来、弟も来る。
＝妹妹也来，弟弟也来。
- (4) 行き来が多い。
＝来往行人多。
- (5) ここに来ながら、単語を覚えました。
＝一边往这里来，一边记住了单词。

7.3.3. III形（终止形）

- (1) 友達が時々、遊びに来る。
＝朋友经常来玩。
- (2) 悪くなれば診察に来るが／「けれども」、悪くなければ来ない。
＝如果不好的话，就来检查；好了的话，就不来。
- (3) お姉さんも遊びに来るから、暫く待ちましよう。
＝因为姐姐也要来玩，（我们）等一会儿吧！
- (4) お姉さんも遊びに来るといいですね。
＝如果你姐姐也来玩的话，那就好了！
- (5) お姉さんも見学に来るでしょう。
＝你姐姐也许来参观吧！

7.3.4. IV（连体形）

- (1) 今度、来る前に、電話をください。
＝下次来的时候，请打个电话来。
- (2) 姉が来るので、妹も一緒に来た。
＝因为接机来，所以妹妹也一起来了。
- (3) 姉が来るのに、妹がどうして来ないのですか。
＝姐姐来了，可是为什么妹妹没有来呢？

7.3.5. V（假定形）

- (1) 弟が来れば、妹も来るでしょう。
＝弟弟来的话，妹妹也许来吧。
- (2) 毎日勉強（し）に来れば、必ず上達します。
＝若每天来的话，一定会进步。

7.3.6. VI（命令形）

- (1) 早く来い。
＝快来！

7.3.7. VII（推量形）

- (1) 今晚少し早めに来よう。
＝今晚早点来吧！
- (2) あした、君も一緒に来よう。
＝明天，你也一块来吧！

7.4. サ变动词各活用形的主要用例

7.4.1. I形（未然否定形）

- (1) 危ないことはせぬ（しない）方がいい。
＝最好别做危险的事。
- (2) 今日の仕事は今日中にしなければならない（せねばならない）。
＝当天的工作要当天做完。
- (3) 今日だけ（は）勉強しなかった。
＝只有今天没有学习。
- (4) 今日は何もしないで、一日過ごした。
＝今天什么也没做，白过了一天。
- (5) 異国の人に親切にされて大変嬉しい。
＝受到外国人的热情照顾，非常高兴。
- (6) 生徒に掃除をさせる。
＝让学生打扫卫生。

7.4.2. II形（连用形）

- (1) 日本語で話をします。
＝用日语讲话
- (2) 宿題を全部した。
＝作业全做完了。
- (3) 勉強をしたら、問題が出てくる。
＝如果学校的话，就会出现問題。
- (4) 日本語の文法を研究したいと思います。
＝（我）想研究日语语法。
- (5) 実験室で実験をしているのはどなたですか。
＝在实验室做试验的是谁？
- (6) 日本語も勉強し、英語も勉強するつもりです。
＝既想（打算）学习日语，又想学习英语。
- (7) 何のために英語を勉強しに行きましたか。
＝为什么去学习英语的呢？

7.4.3. III形（终止形）

- (1) あの子はよく勉強（を）する。
＝那孩子很用功。
- (2) 勉強もするが／（けれども）、スポーツもする。
＝既学习，又搞体育。
- (3) よく勉強（を）するから、良い成績を上げた。
＝因为努力学习，所以取得了好成绩。
- (4) よく勉強（を）すると、成績が良くなる。
＝努力学习，成绩就变好。
- (5) あの子はよく勉強するでしょう。
＝那孩子也许好好学习吧。

7.4.4. IV (连体形)

- (1) 勉強をするときは、真面目にしなければならない。
=学习的时候，必须认真。
- (2) 人を尊敬するので、人に尊敬される。
=因为尊重人，所以被人尊重。
- (3) クラス全員が参加するのに、クラス委員長だけが参加しない。
=全班人都参加，唯独班长不参加。

7.4.5. V (假定形)

- (1) これだけ翻訳すればいいと思います。
=我认为翻译这么多，就行了。
- (2) よく練習をすれば、成績は必ず良くなる。
=若好好练习的话，成绩一定会好起来。

7.4.6. VI (命令形)

- (1) 君、早くしろ。
=喂！你快点搞！
- (2) すぐ実験の準備をせよ。
=马上作实验的准备！

7.4.7. VII (推量形)

- (1) わたしもそうしよう。(意志)
=我也那样做吧！
- (2) 君も一緒にしよう。(劝诱)
=你也(和我们)一起做吧！

8. 结语

以上就有关动词的定义、分类、词干和词尾及其识别，词尾变化及其各活用形的职能，再加以各活用形的主要用例，做了系统性的解释、说明、梳理、归纳。如果能对日语教师和日语学习者提供一份详尽的、有关日语动词词尾变化及其活用的参考资料，那将是本文最大的意义所在。

其实，对于日语学习者来说，不只是动词，形容词和形容词尾也是难点。所以，探讨日语形容词和形容词尾变化及其活用教授法将成为今后的重要课题之一。

参考文献

1. 王日和编. 日语语法. 商务印书馆. 1981.3
2. 李思敬编著. 日语学习(1-4辑合订本). 商务印书馆. 1983
3. 渡边正数著. 杨寿聘等编译. 教师用现代日语语法. 北京出版社. 1985.9
4. 小泉保等著. 日本語基本动词用法辞典. 大修馆书店. 1989.3
5. 刘金钊编著. 现代日语实用语法. 大连理工大学出版社. 1991.8
6. 玉村文郎编. 日本語学を学ぶ人のために. 世界思想社. 1992.10
7. 加藤彰彦等编著. 日本語概説. 株式会社桜枫社. 1992.11
8. 工藤浩等著. 日本語要説. ひつじ書房. 1993.5